

き ず な
代 表 質 問

議会事務局
処 理 欄

令和3年8月13日 11時14分 受付

質 問 順 位 第 2 番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 青木 宏和

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和3年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

1. 子ども医療費
の助成につい
て

【趣旨説明】

武豊町では、子どもの福祉の増進を図るため、子どもの医療費の助成を行っています。平成23年1月1日からは通院の助成範囲を拡大し、通院・入院とも中学校卒業まで無料としました。

助成範囲を拡大してから10年が経ち、子育て世帯の取り巻く環境やニーズも変化していると考えます。

令和3年度よりスタートした第6次武豊町総合計画策定時に行った「若者・子育て世代アンケート」において「子育てしやすいまちと誇れるようにするための取組」という質問に対する回答の中に「子どもの医療にかかる負担の軽減」とあります。

これら子育て世代のニーズを捉え、第6次総合計画では、基本構想における、まちづくりの目標に「安心して子供を産み育てることができるまち」と定められています。

そして、分野別計画の施策方針の一つとして「子どもを産み、育てやすい環境づくり」の中に、「子育て家庭を支援するため、児童手当等各種手当の支給や、子ども医療費等の助成を実施し、経済的負担の軽減を図ります」と取り組み方針が示されています。

そこで、以下のとおり質問させていただきます。

【質問事項】

- ① 愛知県内および知多半島内の子ども医療費助成の状況は、どのようになっているか。
- ② 子ども医療費の中学生への助成額は、通院・入院それぞれどのくらいの費用か。
- ③ 子ども医療費を18歳到達の年度末まで助成を拡充すると、通院・入院それぞれどれくらいの費用が増えると試算しているか。
- ④ 通院・入院の助成を18歳到達の年度末まで拡充することについて、町の考えは。